



東京海洋大学基金 平成30年度活動報告書



海洋の未来を拓くために
国立大学法人

東京海洋大学

Tokyo University of Marine Science and Technology

学長挨拶

東京海洋大学は、2011年に「東京海洋大学基金」を設立し、その後も、「修学支援事業基金」の設立、基金渉外課の創設や外部有識者(学長特別補佐)の委嘱など、基金活動のさらなる充実のための取組を推進してきましたが、文部科学省からの運営費交付金の削減や競争的資金獲得の激化などにより、国立大学を取り巻く環境が年々厳しくなっており、大学経営の安定化を図る上でも基金の強化が求められています。

本学が、日本で唯一の海洋系大学として、今後とも有為な人材を未来に向け送り出すためには、皆様からのご理解とご支援がなくてはなりません。

今後ともより一層のご支援を賜りたくお願い申し上げます。



国立大学法人東京海洋大学長 **竹内俊郎**

平成30年度東京海洋大学基金事業報告

●寄附金受入状況 (32,727,670円)

(単位:千円)

平成30年度の寄附受入額は、皆様からの温かいご支援により、3,200万円に達しました。

東京海洋大学基金に対し深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

寄附者区分	件数	寄附金額
法人	30	9,782
個人	320	22,946
合計	350	32,728

●事業実施状況 (32,835,767円)

(単位:千円)

平成30年度は、寄附の目的に沿って右記の支援事業に充てさせていただきました。

支援事業	経費
①学生の修学支援	6,162
②困窮学生への学資支給事業(修学支援事業基金)	3,000
③学術資料の収集・管理	1,121
④明治丸海事ミュージアム事業	1,404
⑤戸田艇庫改修整備	11,681
⑥その他基金の目的達成に必要な事項	9,468
合計	32,836

①学生の修学支援

サークル活動をはじめ、大学祭等の大学行事、フレッシュマンセミナー等の活動支援を行いました。



カッター部



海王祭(越中島キャンパス)



海鷹祭(品川キャンパス)

◆海洋資源環境学部 海洋資源環境キャリア実習を実施しました

大学基金へ頂いた寄附を基に、パイロット派遣として海洋資源環境学部2年生の学生4名をノルウェー、デンマークに派遣しました。ベルゲン大学やルンデ環境センター等の海洋関連施設及び海洋エネルギーの研究機関を訪れ、最新の研究内容や取り組みについて学びました。2019年度より本格的な派遣が始まる予定です。



②困窮学生への学資支給事業(修学支援事業基金)

経済的理由により修学が困難な学生を対象に、前期分及び後期分各15名の学生に対し、奨学金を支給しました。また、授与式の後には竹内学長と奨学生の懇談会を開催し、学生たちの現状を知ったり意見を交換する等、大変有意義な時間となりました。



品川キャンパス



越中島キャンパス

修学支援事業基金授与式(H31.2.1)

③学術資料の収集・管理

雲鷹丸の修復工事のため使わせていただきました。



雲鷹丸(品川キャンパス)

④明治丸海事ミュージアム事業

明治丸の修復及び維持管理のため使わせていただきました。



国の重要文化財「明治丸」(越中島キャンパス)



百周年記念資料館(越中島キャンパス)

⑤戸田艇庫改修整備

ボート部の活動拠点である戸田艇庫(埼玉県戸田市)の耐震工事及び女子施設対応工事を行い、平成30年6月に完成しました。



戸田艇庫の外観



ボート部

○「感謝の集い」を初めて開催しました

平成30年10月25日(木)、本学として初めてとなる「東京海洋大学感謝の集い」を品川キャンパスの本部管理棟及び楽水会館で開催しました。

これは、本学が平成23年に「東京海洋大学基金」を設立して以来、一定額(累計30万円以上)の寄附をいただいた方約130名をお招きして、直接「謝意」をお伝えするもので、当日は約50人の方々にご参加いただくとともに、大学からは、竹内学長をはじめ、理事、副学長、学長特別補佐(渉外担当)及び関係教職員が参加しました。

はじめに、新たに作成した寄附者銘板の除幕式を行い、その後、紺綬褒章の受章者の紹介、学生の海外派遣事業などの活動報告に続いて、懇親会を行いました。



銘板除幕式



海外派遣事業活動報告

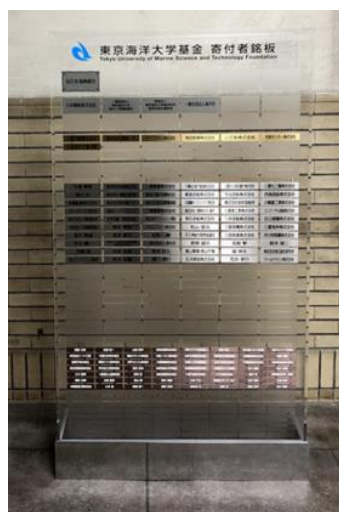
○「寄附者銘板」を設置しました

平成30年10月に累計30万円以上の寄附者の皆様のご芳名を記載した「寄附者銘板」を両キャンパスに設置しました。

品川キャンパスは本部管理棟1階の入り口そばに、越中島キャンパスは1号館1階の入り口そばにそれぞれ設置しておりますので、お立ち寄りの際はぜひご覧ください。



品川キャンパス



越中島キャンパス

○グローバル教育基金を設置しました

平成30年度10月より、グローバル人材の育成に資する教育支援を行うため新しくグローバル教育基金を設置しました。こちらに頂いた寄附金は、本学が開設する様々な海外派遣・留学プログラムに広く活用させていただきます。

取り組み事例① 海外探検隊

海外探検隊

「海外探検隊」プログラムでは、海外の現地企業や、大学の研究室におけるインターンシップを通じて、グローバルマインドを備えた学生の育成を推進しています。

派遣期間： 2週間（ノルウェー、イギリス）、1か月（アジア、アイルランド）

派遣先： アジア5カ国（台湾、タイ、シンガポール、ベトナム、中国）
欧州3カ国（ノルウェー、イギリス、アイルランド）

派遣人数： 2016年 54人 / 2017年 57人 / 2018年 59人

参加対象： 学部学生（品川・越中島両キャンパスの学生が対象）



ノルウェーの養魚場にて



タイのマングローブ植林活動に参加

取り組み事例② OQEANOUS

OQEANOUS
Overseas Quality-assured Education in Asian Nations
for Ocean University Students

「OQEANOUS」プログラムは、本学と上海海洋大学、韓国海洋大学校の3大学で実施する国際協働による教育プログラムです。3大学で単位互換制度を構築し、ダブルディグリー（本学と留学先大学でそれぞれ修士学位を取得）を始めとする各種教育プログラムにより、相互留学の促進を図ります。

※「大学の世界展開力強化事業（平成28年度採択）」の中間評価において、最高評価である「S評価」を受けました

派遣期間： 1週間～1年間（プログラムによって異なる）

派遣先： 中国、韓国

派遣人数： 2016年 8人 / 2017年 39人 / 2018年 35人

参加対象： 博士前期課程（一部学部4年次）



第2回OQEANOUSサマースクール(2018.7 韓国)の様子

○クラウドファンディングを初めて実施しました

平成30年11月1日から平成30年12月21日までの期間、クラウドファンディングサービス「Readyfor」にて、本学として初めてクラウドファンディングを実施しました。

その結果、**目標金額の150万円を大幅に上回る212万7千円ものご寄附を頂くことができました。**

※クラウドファンディングとは、インターネットを通して自分の活動や夢を発信することで、想いに共感した人や活動を応援したいと思ってくれる人から資金を募るしくみのことです。

プロジェクトタイトル:

突如、八丈島に現れたザトウクジラ。変化する生態系の謎に迫る！

◆研究内容

2015年冬季頃から、突如、東京都八丈島周辺海域にザトウクジラが集団で来遊するようになりました。ザトウクジラは、ナガスクジラ科に属する大型鯨類であり、日本周辺海域には、主に沖縄、小笠原海域に冬季来遊し、ホエールウォッチング産業の対象種として観光業を支えています。これまでに東京海洋大学と八丈町が実施した共同調査により、2016年、2017年ともにザトウクジラの大規模な来遊が確認されました。しかし、この来遊が恒常的なものなのか、一過性のものなのか、来遊目的は何なのかなど不明な部分が多く残されています。

そこで、本学と東京都八丈町と共同調査を更に充実させ、ザトウクジラの来遊実態・来遊目的の解明を目的にプロジェクトを起ち上げました。

◆目標金額

150万円

◆寄付総額

212万7千円（寄附者数 152人）



2017年度の調査風景



浮上したザトウクジラ

Readyfor クラウドファンディングとは はじめる 送がす

クラウドファンディングトップ・チャレンジ・大賞・突如、八丈島に現れたザトウクジラ。変化する生態系の謎に迫る！

突如、八丈島に現れたザトウクジラ。変化する生態系の謎に迫る！

東京海洋大学 海洋学研究室（代表：中村 玄）

寄附総額	2,127,000円
目標金額	1,500,000円
寄附者数	152人
残り日数	終了しました

プロジェクトが成立しました！
このプロジェクトは
2018年12月21日(金)12:00 に成立しました。

クラウドファンディングのプロジェクトページ

ご寄附への謝意(希望者のみ)

●ご芳名の掲載

ご寄附いただきました方に深く感謝の意を込め、ご芳名を本学ホームページに掲載し、末永く歴史に刻ませていただきます。

●感謝状の贈呈

累計で10万円以上のご寄附をいただいた方に感謝状を贈呈します。

●銘板への掲示

累計で30万円以上のご寄附をいただいた方のご芳名を銘板に掲示させていただきます。また、感謝の集い(年1回開催)へもご招待させていただきます。

※紺綬褒章の授与

個人で500万円以上、法人・団体で1,000万円以上のご寄附をいただいた場合、国からの紺綬褒章授与の対象となります。

基金についてのお問い合わせ、ご連絡

東京海洋大学総務部基金渉外課 までお問い合わせください。

住所: 〒108-8477 東京都港区港南4-5-7

電話: 03-5463-4279 FAX: 03-5463-0359

E-mail: kikin@o.kaiyodai.ac.jp

HP: <http://www.kaiyodai.ac.jp/kikin/>